

細田 智也 (ほそだ ともや) プロフィール

- 1991年11月14日、女性として生まれる
- 元加治幼稚園 卒園
- 精明小学校、野田中学校 卒業
- 埼玉平成高等学校 卒業
- 帝京大学 医療技術学部 臨床検査学科 卒業
大学在学中に女性から男性へ戸籍変更
- 臨床検査技師資格を取得後、公立病院で勤務
- 2017年3月
25歳最年少で入間市議会議員 初当選
同時に世界初の女性から男性の
トランスジェンダー議員となった
- 2020年6月
英国の非営利団体「One Young World」が
年間最優秀政治家15人を発表
「地域社会の若者に好影響を与える」
として細田はそのうちの1人に選ばれた
- 2021年3月
入間市議会議員 2期目再選



各種メディアにも掲載されました!!



細田 ともや

証紙

個の結束で 共に入間を創る!

33 歳

完全無所属 / 3期目への挑戦

ご連絡先 〒358-0055 入間市新光306番地888
TEL 080-8739-3649
E-mail hosodatomooya.kouenkai@gmail.com



公式サイト
h-tomoya.com
QRコードはコチラ▶



頒布責任者／細田智晴 入間市新光306-888 印刷者／機マテリア 横浜市神奈川区沢渡45-1-202

入間市議会議員選挙の投票日は3月16日(日)
期日前投票の期間は3月10日(月)～3月15日(土)

皆様の1票を
託して下さい!

人づくりこそが まちづくりに繋がる

入間市の皆様にお尋ねします。あなたは「何かの少数派とを感じる要素」や「生きづらさ」を感じたことはありませんか？
私はずっと生きづらさを抱え、生きてきました。悔しや絶望を味わったからこそ、人の痛みに寄り添うことができます。

人が集うことで、経済が活性化し、循環され、前向きに捉えられる社会が実現される。人を大切にしたい政治が、福祉や防犯・教育などの可能性を無限に広げる。その想いを形にしたいと、市議会議員として取り組んできました。



福祉
防犯

人を大切
にした政治

人権
教育

可能性は
無限に
広がる!!

これからの社会は、互いの価値観や生き方の違いを認め合い、個々を尊重し合うことで、
全ての人にとって、安心して住みやすい社会・まちとなります。

3期目もこれまでの経験と実績、そして医療現場経験を活かし、市民の皆様と共に、小さな声もすくいあげ、行政へ届けていきます。

私の信念はこれまでも、そしてこれからも、「市民の皆様の中に寄り添い、ちがいを力に変える政治」に尽力いたします。



細田ともや政策集 ▶ ひとの痛みにも敏感な者こそが政治の場に！

人権を守るまちづくり

- 性別・地域・民族・障がい・国籍に関わらず、不当な差別のないまちづくりを推進します！
- 男女関わらず性犯罪・性暴力に対する教育の充実を目指します！



経済と環境が調和するまちづくり

- 制服代等の学用品の保護者負担について取り組みます！
- 子育て中の女性の就労支援を推進します！



誰もが支え合う共生社会の実現

- 発達障害児の親への相談体制の充実を目指します！
- 福祉避難所の充実を推進します！



シニア・若年世代など世代別サポート

- 若年成人(AYA)世代のがん患者への支援を目指します！
- 若者の居場所づくりを推進します！
- 疾病治療と就労の両立支援を推進します！



暮らしを向上させるまちづくり

- 投票率向上のため、商業施設や移動式投票所設置を推進します！
- ペットと共に避難できる環境整備を目指します！
- 道路等の補修・修繕を適宜届けていきます！



入間市議会議員としてこれまで2期6年での細田ともやの主な実績

- ◎ 市内公立中学校へスラックス導入
- ◎ パートナースhip・ファミリーシップ宣誓制度の導入
- ◎ 在任中全議会で一般質問に登壇
- ◎ エンディングプランサポート事業導入
- ◎ コミュニケーションボード導入
- ◎ 公共施設の男性用トイレへサニタリーボックスの設置
- ◎ 男女混合名簿の導入
- ◎ 市内の道路標識や舗装修繕
- ◎ 新光中央公園のトイレの改築など

